

第36回 全日本マスターズ陸上競技選手権大会 実施要項

競技会コード 15505000

競技場コード 231020

1. **趣旨** 本大会は陸上競技を通じ、中高年者がより一層心身の健康維持・促進を図り、生涯スポーツの推進に寄与することを目的に開催する。
2. **主催** (公社)日本マスターズ陸上競技連合 朝日新聞社
3. **後援** 文部科学省 厚生労働省 (公財)日本陸上競技連盟 岐阜県 (公財)岐阜県体育協会
岐阜市 岐阜市教育委員会 日刊スポーツ新聞社 テレビ朝日 朝日放送 中日新聞社
岐阜新聞社 NHK 岐阜放送局
4. **主管** (一財)岐阜陸上競技協会 岐阜マスターズ陸上競技連盟
5. **特別協賛** 富士火災海上保険株式会社
6. **協賛** アシックスジャパン(株)
7. **協力** 赤穂化成(株) 東海マスターズ陸上競技連盟
8. **期日** 2015年10月30日(金)・31日(土)・11月1日(日)
9. **日程** 10月29日(木) 13:00 実技講習会 17:00 開会式・選手交流会
10月30日(金) 第1日目 8:30(予定) 競技開始 (8:00(予定) 開始式)
10月31日(土) 第2日目 8:30(予定) 競技開始
11月1日(日) 第3日目 8:30(予定) 競技開始 18:00(予定) 閉会式
10. **会場** 岐阜メモリアルセンター長良川競技場(補助競技場含む)
〒502-0817 岐阜県岐阜市長良福光大野 2675-28 TEL: 058-233-8822
FAX: 058-231-3484
11. **競技クラス** 大会初日(2015年10月30日)を基準とした満年齢により下表のようにクラス分けする。
(例: 1955年10月30日生まれは60歳、同年10月31日生まれは59歳)

競技クラス					
男子	女子	満年齢	男子	女子	満年齢
M24-	W24-	18～24歳	M65	W65	65～69歳
M25	W25	25～29歳	M70	W70	70～74歳
M30	W30	30～34歳	M75	W75	75～79歳
M35	W35	35～39歳	M80	W80	80～84歳
M40	W40	40～44歳	M85	W85	85～89歳
M45	W45	45～49歳	M90	W90	90～94歳
M50	W50	50～54歳	M95	W95	95～99歳
M55	W55	55～59歳	M100+	W100+	100歳以上
M60	W60	60～64歳			

12. 競技種目 男子28種目 女子25種目

種目	男子クラス	女子クラス	備考	
トラック競技	60m	全クラス	全クラス	
	100m	〃	〃	
	200m	〃	〃	
	400m	〃	〃	
	800m	〃	〃	
	1500m	〃	〃	
	3000m	M60 ~ M90	W50 ~ W80	時間制限設定
	5000m	M24- ~ M55	W24- ~ W45	時間制限設定
	80mH	M70 ~ M85	W40 ~ W75	
	100mH	M50 ~ M65	W24- ~ W35	
	110mH	M24- ~ M45		
	200mH	M80・M85	W70・W75	
	300mH	M60 ~ M75	W50 ~ W65	
	400mH	M24- ~ M55	W24- ~ W45	
	2000mSC	M60 ~ M85	W24- ~ W75	時間制限設定
	3000mSC	M24- ~ M55		時間制限設定
	3000mW	M60 ~ M90	W24- ~ W80	時間制限設定
	5000mW	M24- ~ M55		時間制限設定
跳躍競技	走高跳	全クラス	全クラス	
	棒高跳	M24- ~ M90	W24- ~ W80	
	走幅跳	全クラス	全クラス	
	三段跳	〃	〃	
投擲競技	砲丸投	全クラス	全クラス	
	円盤投	〃	〃	
	ハンマー投	〃	〃	
	やり投	〃	〃	
リレー競技	クラス別 4×100mR	全クラス	全クラス	各種目・クラスごとに各都道府県1チームまでとする。 どのクラスも該当年齢者が1名いれば他の3名は高年齢者であってもよい。 走る順番は自由。
	クラス別 4×400mR	全クラス	全クラス	

リレーについて:

例えば、M50 4×100mRのチームはメンバー全員がM50に属することが基本であるが、少なくとも1人がM50に属せば、他のメンバーはM55以上のクラスの者であっても良い。

男子年代別リレー、女子年代別リレー、男子還暦リレー、女子共通リレー、南部杯混合リレーは、今大会では実施しない。

13. 参加資格

大会初日(2015年10月30日)を基準とした満年齢による男子18歳以上、女子18歳以上で次のいずれかに該当する者。

- (1) 国内居住者(外国人を含む):2015年度の(公社)日本マスターズ陸上競技連合の登録者
- (2) 国外居住者(日本人を含む):2015年度に居住する国のマスターズ登録者

14. 参加制限

- (1) 1人が参加できる種目数は、リレーを除き3種目以内とする。
- (2) リレーのメンバー編成は各都道府県単位、かつ、種目・クラスごとに各都道府県1チームとする。
- (3) リレーは、大会事務局が送付した所定の申込書に各都道府県の事務局がまとめた上、申し込むこと。
- (4) リレーのメンバーの編成は、そのクラスに該当する年齢者が1名いれば他の3名は高年齢者であってもよい。
- (5) 外国人のリレーのメンバーの編成は国単位として、1チームとする。

15. 参加料

- (1) 1人、1種目6,000円、2種目7,000円、3種目8,000円とする。
- (2) リレーは、1種目8,000円とする。
- (3) 天変地変等主催者の責任によらない事由により、やむを得ず大会を中止した場合においても、納付された参加料は一切返却しないものとする。

16. 申込方法

- (1) 所定の「参加個人申込書」に記入して所属する都道府県マスターズ陸上競技連盟へ、**2015年8月17日(月)**までに申し込むこと。参加希望者が直接大会実行委員会へ申し込むことはできない。申込と同時に参加料等を所属する都道府県マスターズ陸上競技連盟へ納入する。
- (2) 競技の他に下記の各項を希望する場合は、「参加個人申込書」にて同時に申し込むこと。
 - ① 選手交流会(10月29日):1人4,000円
 - ② 記録証交付:1種目500円×種目数
 - ③ 記録写真集:1冊3,000円
- (3) 各都道府県マスターズ陸上競技連盟は、大会実行委員会が配布するフォーマットに参加者情報を入力し、データで**2015年8月31日(月)**までに参加個人申込書を添えて大会実行委員会に申し込むこと。リレーについても、種目・クラスごとにメンバー票を添えて参加申込すること。
- (4) 各都道府県マスターズ陸上競技連盟は、参加料等をまとめて参加申込と同時に、大会実行委員会指定の銀行口座に振込み納入すること。振込先は、2015年5月以降に各都道府県マスターズ陸上競技連盟に連絡する。

17. 競技規則

2015年度 IAAF 規則、(公財)日本陸上競技連盟競技規則、WMA 競技規則、(公社)日本マスターズ陸上競技連合競技規則及び競技細則並びに第36回大会競技注意事項により実施する。(別表1~5)

18. 参加受付票

参加申込者には9月末までにカードナンバー等を記した「参加受付票」を現住所宛に送る予定。なお、その参加受付票は必ず大会会場へ持参すること。

19. 選手受付

参加選手は下記の時間帯に大会会場の選手受付所で、手元に届けてある「参加受付票」を呈示の上、プログラム、ナンバーカード、及び本大会の参加記念品を受け取る。

- | | | |
|----------|------------------|-------------|
| (1) 大会前日 | 10月29日(木) | 12:00~16:00 |
| (2) 大会日 | 10月30日(金)・31日(土) | 7:30~16:00 |
| (3) 最終日 | 11月1日(日) | 7:30~12:00 |

20. 表彰

- (1) 各種目、各クラスの1位から3位までの入賞者には、賞状及びメダルを表彰台で授与する。また、4位から6位までの入賞者には賞状を授与する。
- (2) 最優秀選手には、織田幹雄賞を授与する。
- (3) 男子優秀選手には西田修平賞を、女子優秀選手には青木半治賞を授与する。
- (4) 世界記録達成者には世界記録賞を、日本記録達成者には日本記録賞を授与する。
- (5) 同一クラス5年連続出場者には、富士火災海上保険(株)から楯を贈呈する。
- (6) 最も高いエイジグレードを出した選手1名にはエイジグレード大賞を、100歳以上の参加者にはダイヤモンド賞を、それぞれ会長より授与する。
- (7) 外国人表彰は成績順に表彰するが、日本人表彰については、外国人を除いた成績で表彰する。

21. 参加留意事項

- (1) 参加者は事前に健康診断を受けるなどして、自己の健康管理に十分留意の上、参加すること。
- (2) 競技中に発生した不慮の事故・傷害・疾病・盗難・物損事故等については、応急措置はするが、それ以外の責任は一切負わない。故に家族、親族、関係者を含め、当件をすべて承諾の上で参加したものとみなし、すべて自己責任に帰するものとする。
- (3) 主催者は大会期間中の参加選手、大会役員、競技役員、競技補助員、大会ボランティア等を対象に、傷害保険に加入する。
- (4) 参加者は不慮の事故等に備え、健康保険証を携帯することを推奨する。

22. 競技実施細目

- (1) 次の種目はクラス毎に制限時間を設け、この時間が過ぎた場合は、新しい周回に入らない。なお、複数のクラスをまとめて1組とした場合は、長い方の制限時間を適用する。

① 3000m	M60～M90=18分	W50～W80=18分
② 5000m	M24～M55=20分	W24～W45=23分
③ 2000mSC	M60～M85=12分	W24～W75=12分
④ 3000mSC	M24～M55=14分	
⑤ 3000mW	M60～M90=27分	W24～W80=27分
⑥ 5000mW	M24～M55=37分	
- (2) 中・長距離種目は競技規則に定められた人数以上で競技を行うことがある。また参加数の関係で、男女混合で競技を行う場合がある。
- (3) トラック競技で同クラスが複数組の場合、すべてタイムレース決勝とする。
- (4) 距離を競うフィールド種目の試技数は上位8名を決めるまでは3回とする。上位8名による4回目以降の試技数は、参加人数により3～1回とする(大会プログラムには回数を明記する)。
- (5) 同記録で順位が決定できない場合の各競技の順位の決定は以下とする。
 - ① トラック競技
同組で着差がない、または組が異なる場合は、生年月日の早い者を上位とする。
 - ② 距離を競うフィールド種目
同記録の場合は、その競技者の2番目の記録で順位を決める。それでも決められない場合は3番目の記録とし、以下同様にして決める。それでも決められない場合は、生年月日の早い者を上位とする。
- (6) スパイクのピンは、11本以内で長さ9mm以下とする。ただし、走高跳及びやり投の場合は12mm以下とする。
- (7) 用器具の持参は認めない。ただし、棒高跳用ポールは各自持参すること。そのポールの送付先及び配達指定日は下記とする。

ポールの送付先及び配達指定日

- ① 送付先 〒502-0817 岐阜市長良福光大野 2675-28
岐阜メモリアルセンター長良川競技場 TEL:058-233-8822
- ② 配達指定日を、10月27日(火)～29日(木)の3日間内に指示のこと。

- (8) ハードル競技及び障害物競技の種目別基準、投てき競技の用具の基準、走高跳及び棒高跳のバーの上げ方の基準は、別表 1～5 のとおりとする。
- (9) リレーメンバーの変更で、リレー登録者以外の競技者に交代する場合は、2 名以内とする。なお、高齢者が低年齢クラスの走者として出場することができる。

23. 異議申立

競技の異議申し立ては審判長に申し出る。異議申し立てに対する審判長の裁定に納得できず上訴する場合は、所定の用紙に必要事項を記入の上、預託金1万円を添えなければならない。なお、この預託金は、抗議が受け入れられなかった場合には没収される。

24. 記録証

1種目につき 500 円。希望者は所定の「参加個人申込書」に記入の上、申し込むこと。

25. 記念写真集

1部 3,000 円。希望者は所定の「参加個人申込書」に記入の上、申し込むこと。

26. 交流会

日時 10月29日(木)17:40～19:30
場所 岐阜都ホテル 岐阜市長良福光 2695-2 電話 058-295-3100
主催 岐阜マスターズ陸上競技連盟
内容 岐阜県伝統芸能の観覧と参加選手の交流<調整中>
参加費 1人 4,000円

27. 宿泊交通の問い合わせ先

(株)JTB 中部 岐阜支店 担当大石 TEL058-265-4831 FAX 058-262-3641
〒500-8833 岐阜市神田町 9-27 大岐阜ビル2階

28. 大会に関する問い合わせ先

- (公社)日本マスターズ陸上競技連合事務局 TEL 03-5858-1126 FAX 03-5858-1127
〒136-0071 東京都江東区亀戸 6-58-15 富士火災城東ビル 7F
- 大会実行委員会事務局
〒509-0207 岐阜県可児市今渡 1556-3 岐阜マスターズ陸上競技連盟事務局
TEL/FAX 0574-26-2580
E-mail:jimukyoku@gifumr.net
- 第36回全日本マスターズ陸上競技選手権大会ウェブサイト
<http://aj2015.gifumr.net/>

別表1 ハードルの使用基準 ※68.6cmは小学生用70.0cmのハードルで代用可

性別	種別	クラス	種目	高さ (cm)	台数	第1Hまで (m)	間隔 (m)	フィニッシュまで (m)
男子	スプリント	M24-~M45	110mH	99.1	10	13.72	9.14	14.02
		M50・M55	100mH	91.4	10	13.00	8.50	10.50
		M60・M65	100mH	84.0	10	12.00	8.00	16.00
		M70・M75	80mH	76.2	8	12.00	7.00	19.00
		M80・M85	80mH	68.6※	8	12.00	7.00	19.00
	ミドル	M24-~M45	400mH	91.4	10	45.00	35.00	40.00
		M50・M55	400mH	84.0	10	45.00	35.00	40.00
		M60・M65	300mH	76.2	7	50.00	35.00	40.00
		M70・M75	300mH	68.6※	7	50.00	35.00	40.00
		M80・M85	200mH	68.6※	5	20.00	35.00	40.00
女子	スプリント	W24-~W35	100mH	84.0	10	13.00	8.50	10.50
		W40・W45	80mH	76.2	8	12.00	8.00	12.00
		W50・W55	80mH	76.2	8	12.00	7.00	19.00
		W60~W75	80mH	68.6※	8	12.00	7.00	19.00
		W24-~W45	400mH	76.2	10	45.00	35.00	40.00
	ミドル	W50・W55	300mH	76.2	7	50.00	35.00	40.00
		W60・W65	300mH	68.6※	7	50.00	35.00	40.00
		W70・W75	200mH	68.6※	5	20.00	35.00	40.00

別表2 障害物競技の障害物の高さ基準 単位(cm)

性別	クラス	種目	水濠に接した障害物 それ以外の障害物
男子	M24-~M55	3000mSC	91.4
	M60~M85	2000mSC	76.2
女子	W24-~W75	2000mSC	76.2

別表3 投てき競技用具の最小重量基準

性別	クラス	砲丸 ハンマー (kg)	円盤 (kg)	やり (g)
男子	M24-~M45	7.260	2.0	800
	M50・M55	6.0	1.5	700
	M60・M65	5.0	1.0	600
	M70・M75	4.0	1.0	500
	M80~	3.0	1.0	400
女子	W24-~W45	4.0	1.0	600
	W50~W70	3.0	1.0	500
	W75~	2.0	0.75	400

別表4 走高跳のバーの上げ方基準 単位(m)

性別	クラス	練習の高さ	開始の高さ	上げ幅
男子	M24-~M35	1.35	1.40	0.05刻み
	M40・M45	1.25	1.30	
	M50	1.20	1.25	
	M55	1.10	1.15	
	M60・M65	1.00	1.05	
	M70	0.95	1.00	
	M75	0.85	0.90	
	M80~	0.75	0.80	
女子	W24-~W30	1.20	1.25	0.03刻み
	W35	1.10	1.15	
	W40	0.95	1.00	
	W45・W50	0.85	0.90	
	W55・W60	0.80	0.85	
	W65~W75	0.70	0.72	
	W80~	0.60	0.62	

別表5 棒高跳のバーの上げ方基準 単位(m)

性別	クラス	練習の高さ	開始の高さ	上げ幅
男子	M24-~M35	2.60	2.70	0.10刻み
	M40	2.40	2.50	
	M45	2.30	2.40	
	M50	2.10	2.20	
	M55	1.90	2.00	
	M60	1.70	1.80	
	M65	1.60	1.70	
	M70	1.50	1.60	
	M75~M90	1.40	1.50	0.05刻み
女子	W24-~W35	1.60	1.70	0.10刻み
	W40	1.50	1.60	
	W45	1.40	1.50	
	W50・W55	1.30	1.40	
	W60~W80	1.20	1.30	0.05刻み